



TITLE:

會員動靜/雜纂

AUTHOR(S):

CITATION:

會員動靜/雜纂. 日本外科宝函 1943, 20(4): 489-489

ISSUE DATE:

1943-07-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/205377>

RIGHT:

雜 纂

京都外科集談會 9 月例會

昭和18年 9 月20日(月)午後 6 時ヨリ京大樂友會館ニ於テ、下記臨床例報告ガアツタ。

先天性腸間膜裂孔ニ因ル_Lイレウス⁷ノ 1 例

大腿脂肪腫ノ 1 例

質 問

答 辯

幼兒腎臟癌

蛔蟲性肝膿瘍破裂ノ 1 例

_Lヘパトーム⁷ノ 1 例

Pinealom 組織ヲ混ゼル松果腺混合腫瘍

追 加

追 加

剔出シ得タル膽囊癌

武 内 四 郎

楊 明

荒 木 教 授

楊 明

八 牧 力 雄

星 野 列

杉 野 良 三

渡 邊 三 喜 男

淺 野 助 教 授

荒 木 教 授

白 羽 彌 右 衛 門

會 員 動 靜

入 會

東京都麹町區飯田町二丁目十番地ノ一

樺太上敷香町201號

埼玉縣川口市仁志町

東京昭和醫學專門學校附屬醫院外科教室

外科教室

東京都千代田區築地海軍々醫學學校選科生

滿洲國撫順市撫順滿鐵醫院外科

旅順市鮫島町九

北京西城背陰胡同12

滿洲國ハルビン市南崗鐵嶺街市立醫院外科

京都市上京區上加茂菰ヶ垣内町32

日 本 醫 科 大 學
第 一 醫 院 圖 書 室

熊 谷 之 人

濟 生 會 病 院 醫 局

古 石 俊 明

巖 本 志 朗

河 野 政 德

井 上 正 男

旅 順 醫 專 圖 書 室

國 立 北 京 大 學 院
附 屬 醫 院 齒 科

永 井 良 治

津 田 安

轉 居

滿洲國海拉爾第六〇〇部隊木村隊

樺太廣內政部保健課

臺北市京町一ノ五二

廣島陸軍病院

鳥取縣倉吉大字越殿町1408番地 厚生病院外科

北支派遣北第2970部隊可知隊

東京都麴町區九段一丁目四番地五

兵庫縣川邊郡園田村南清水字中里八〇 三菱電氣大阪製作所診療所內

岐阜市市民病院外科

兵庫縣有馬三輪町傷痍軍人療養所 醫務課

高松市市立病院外科

滿洲國濱江省阿城縣阿城街阿城縣立醫院

和歌山縣新宮市新宮絲福町 榎本芳乃方

外科教室

佐賀縣西松浦郡東山代村里

堺市出町六番地

佐世保海軍共濟病院

中支江蘇省徐州慶雲路同仁會醫院

愛媛縣越智郡櫻井町大字櫻井甲一三四五 武田勇子方

滋賀縣大津市橋本町, 北村良子方 三谷安子宛

朝鮮全南光州府不動町一七四

京都帝大醫學部微生物學教室

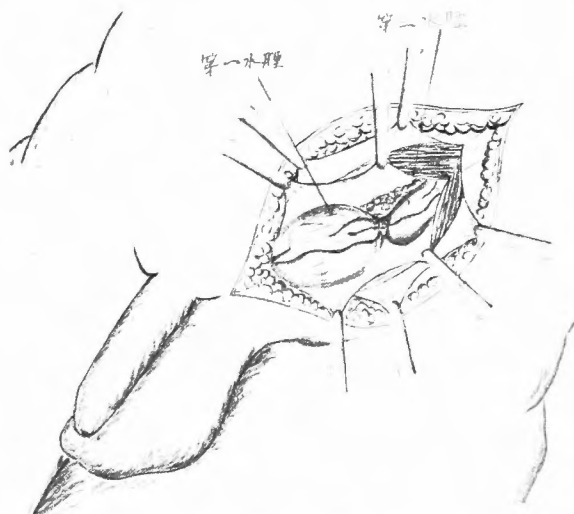
名古屋市市區南瓦町40番地(電中2480)

京都市上京區石藥師通寺町西入 眞如堂前町120

佐	木	義	孝
加	藤	謙	一
山	本	宗	三
三	吉	武	敏
多	田		勇
可	知	守	孝
瀧	田	健	次
則	武	先	夫
光	野	重	茅
田	村	正	司
上	原	彌	作
陣	內	六	郎
榎	本	治	夫
落	田		學
立	石	源	次
福	島	達	也
三	浦	敏	郎
今	村		勇
武	田		遲
桶	口	澄	夫
崔		相	彩
山	田		弘
渡	邊	重	夫
福	知	善	雄

富 浦 論 文 附 圖

第 1 圖



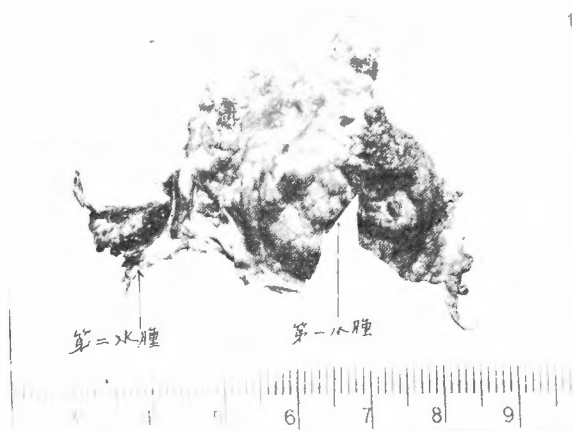
精系水腫ヲ周囲ノ組織ヨリ剝離シ露出セル所ヲ示ス。

第 2 圖



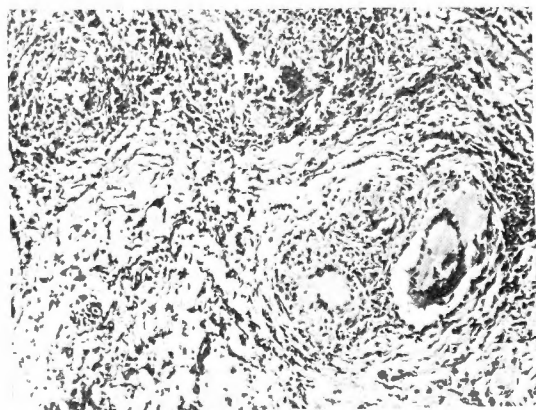
摘出セル精系水腫

第 3 圖 (水腫ノ内面)



摘出セル精系水腫ヲ切開シノ内面ヲ示ス。播種性＝無
數ノ粟粒大結節ヲ認ム。

第 4 圖



水腫壁ノ顯微鏡寫眞。ランゲハンス氏巨大細胞等明ラカ
ニ認メラル。